

県立広島大学	
大 第	号
22. 9. 22	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

理事長選考対象者推薦書

平成22年 9月22日

公立大学法人県立広島大学
理事長選考会議議長 様

推薦者 教育研究審議会委員

氏 名 新美 善行 印

私は、本人の同意を得て、次の者を、公立大学法人県立広島大学理事長選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 理事長選考対象者氏名	(よしかわ とみお) 吉川 富夫
現職名又は最終職名	県立広島大学学長補佐・経営情報学部教授
<p>推薦理由： 吉川氏は2005年県立広島大学発足時、経営情報学部教授として就任し、新しく設置された「公共経営」分野を担当し、多くの学生・院生を育ててきた。また研究分野においても多くの著作を残したほか、科研費も2度獲得している。さらに、広島県庁の「経済財政会議」をはじめ、多くの自治体や財団等での審議会をリードしてきた。また、大学運営面でも学長補佐や公立大学協会専門委員として大学運営に貢献してきた。</p> <p>また、大学教員になる前に国や地方の公務員として長く実務に携わっており、なかでも10年以上、行政機関で管理職を務め、組織運営についても長じている。さらに公務員在職時、米国ニューヨーク駐在も経験しており、国際感覚にも優れている。</p> <p>人格としては正義を重んじるとともに、地道な改善の努力を惜しまないところ、また、文科系と理科系の両面にも通じていることも特筆される。以上のような経歴や能力は、公立大学法人県立広島大学を内外に一段と飛躍させるとともに、法人化の果実を学内にいきわたらせる上で、極めて優れた人材であると考え、理事長選考対象者として強く推薦いたします。</p>	

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※理事長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。

同 意 書

公立大学法人県立広島大学
理事長選考会議議長 様

公立大学法人県立広島大学理事長候補者の選考対象者として推薦されることに同意します。

平成 22 年 9 月 22 日

住 所
氏 名

吉川 富夫

